

## チュートリアル課題 ゴルフができなくなった

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2018-01-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.20780/00031804">https://doi.org/10.20780/00031804</a>

2012年度          Block. 4

課 題          No.1

課題名：ゴルフができなくなった。

課題作成者：神経内科学  
神経内科学  
神経内科学  
解剖学

中村智実  
飯嶋 睦  
内山真一郎  
藤枝弘樹



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

シート1

邦夫さんは、78歳の男性で、定年退職後、週に2回はゴルフに出かけていました。今日も朝から暑かったのですが、ゴルフに出かけました。午前中のラウンドの途中、突然、左手足に力が入りづらくなって、感覚が少し鈍いように感じ、ゴルフのクラブのスイングがうまく出来ないことに気づきました。自分で歩いてクラブハウスに行き、横になって30分くらい休んでいると、左手足の症状はなくなりました。

シート2

邦夫さんは、以前から高血圧症、糖尿病と脂質異常症があり、近医から、内服薬が処方されていました。翌朝、血圧を測ってみると192/112 mmHgだったので心配になり、近医を受診し、血液検査と心電図検査を受けました。昨日のことを話すと一過性脳虚血発作の可能性があるとされました。

シート3

翌朝、トイレに行こうとすると、左手足が動かしくく、転んでしまいました。水を飲もうとすると口の左側から水がこぼれるようになりました。家族が急いで救急車を呼んで、大学病院に搬送されました。頭部CT検査、頭部MRI、MRA検査を施行後、直ちに入院して治療することとなりました。

シート4

入院後も左手足の動きにくさは変わらず，検査の後，脳梗塞と診断されました。すぐに，点滴治療が開始され，主治医からは，「なるべく早くリハビリを開始しましょう」と言われました。